

国 語 II (Japanese II)		2年・通年・3単位・必修 機械, 電気, 電子制御, 情報工学科 担当 刀田 絵美子 物質化学工学科 担当 刀田 絵美子, 中西 潔
〔準学士課程(本科 1-5年) 学習教育目標〕 (3)	〔システム創成工学教育プログラム 学習・教育目標〕	〔JABEE 基準〕
〔講義の目的〕 他者との相互理解や相互伝達を円滑なものにするために、理解力や表現力とそれらを支える思考力や感性を培うこと。 言語文化への理解を深め、多様な価値観を知ることを通して、豊かな人間性を育むこと。		
〔講義の概要〕 週3時間のうち、2時間を現代文、1時間を古典（古文・漢文）の時間に当てる。 高等学校普通科第2学年用の教科書を用い、その中から適宜教材を選んで読解・鑑賞する。また、読解を通して自分が感じたり、考えたりしたことを口頭や文章によって表現する機会、クラスメイトの意見や考えに触れ、検討や議論を通して自分の考えを深める機会をもつ。		
〔履修上の留意点〕 現代文・古典ともに授業前に教科書を読み、ノートに意味調べを行うこと。授業時に、語句の意味を確認する場合があるので、辞書を持参すること。 現代文では2週間に1回、漢字テストをする。古典ではあらかじめ本文を印刷したプリントを配布する。ノートに貼って、必要な箇所は各自で語の意味を調べたり、現代語訳をしったりしておくこと。作文や創作の時間を有効に使えるように、問題意識を持って文章を読んだり、自分や自分の身の回りの世界に目を向けたりしておくこと。		
〔到達目標〕 普通科高校理系進学コース2年生と同等の読解力・表現力を身につける。そのために、授業で扱った文章について、以下の点を到達目標とする。 現代文… (1) 語句の意味と読み方を理解し、書くことができる、(2) 書き手・語り手の主張を理解することができる、(3) 書き手・語り手の主張に対する自分の意見を表現することができる 古典… (1) 古文を正確に音読できる。(2) 古文の内容を現代語でまとめたり、説明したりできる。 (3) 古文の敬語について理解している。(4) 漢文訓読を身につけ、訓読文から書き下し文を作成したり、現代語で説明したりできる。(5) 古典文学の時代背景やその主題を理解している。		
〔評価方法〕 定期試験では現代文は70点、古典は30点満点とし、その合計を評価点とする。 成績は、定期試験の評価点を60%、漢字テストの総合点10%、提出物点（授業中の課題・読書記録・ノートなど）15%、授業態度点（課題への取り組み・発表回数）15%を加えて、総合的に評価する。		
〔教科書〕 教科書名：「現代文Ⅰ」（大修館書店）、「古典Ⅰ」（大修館書店） 〔補助教材・参考書〕 「新国語便覧（新版初訂）」（第一学習社）、「高校漢字必携」（第一学習社）、プリント（教員自作）		
〔関連科目〕 日本語の運用能力は、人文科学や社会科学系ばかりでなく、自然科学系の科目の基礎にもなる。なぜなら、我々は日本語で思考しているからである。「国語Ⅱ」は全ての科目と関連していると考え、授業や課題に臨んで欲しい。		

講義項目・内容

週数	現代文講義項目	講義内容	古典講義項目	講義内容	自己評価*	
第1週	ガイドダンス 小説	中島敦「山月記」①	ガイドダンス 和歌	万葉・古今・新古今①		
第2週	小説	同上②	和歌	同上②		
第3週	小説	同上③	和歌	同上③		
第4週	小説	同上④	和歌	同上④		
第5週	言語表現	ディベート入門	漢文	中国の史話「項王の最期」①		
第6週	評論	杉本卓「メディアに軽重はあるか」①	漢文	同上②		
第7週	評論	同上②	漢文	同上③		
第8週	言語表現	敬語入門	漢文	同上④		
第9週	前期中間試験解説 評論	「カップパの血筋」①	前期中間試験解説 随筆	随筆（一）「枕草子」①		
第10週	評論	同上②	随筆	同上②		
第11週	評論	「日本の四季」①	随筆	随筆（二）「徒然草」①		
第12週	評論	同上②	随筆	同上②		
第13週	小説	遠藤周作「その夜のコンヤック」①	随筆	同上③		
第14週	小説	同上②	随筆	随筆（三）「方丈記」①		
第15週	小説	同上③	随筆	同上②		
前 期 期 末 試 験						
第16週	前期期末試験解説 小説	夏目漱石「こころ」①	前期末試験解説 物語	源氏物語（「桐壺」ほか）①		
第17週	小説	同上②	物語	同上②		
第18週	小説	同上③	物語	同上③		
第19週	小説	同上④	物語	同上④		
第20週	言語表現	手紙の書き方入門	物語	同上⑤		
第21週	文学史	夏目漱石の生涯と作品①	物語	同上⑥		
第22週	文学史	夏目漱石の生涯と作品②	物語	同上⑦		
第23週	後期中間試験解説 評論	「人は何のために生きるか」	後期中間試験解説 日記	更級日記①「あこがれ」		
第24週	評論	同上②	日記	同上②		
第25週	評論	同上③	日記	更級日記②「源氏の五十余巻」		
第26週	小説	太宰治「猿ヶ島」①	日記	同上②		
第27週	小説	同上②	漢文	同上③		
第28週	小説	同上②	漢文	中国の詩①「自然の歌」		
第29週	評論	レトリック感覚①	漢文	同上②「登高」		
第30週	評論	同上②	漢文	同上③「子夜呉歌」		
学 年 末 試 験						

* 4 : 完全に理解した, 3 : ほぼ理解した, 2 : やや理解できた, 1 : ほとんど理解できなかった, 0 : まったく理解できなかった.
 (達成) (達成) (達成) (達成) (達成)